

【お寄せいただいたアンケートにお答えします】

ご意見1 「発表の日本語訳・字幕が欲しいです」 (保護者様複数)

→ 「発表者に英文テキストの提出は求めておらず、現時点では用意ができません。悪しからずご理解ください」

ご意見2 「発表と発表の間が短い。前のグループが着席してから、次のグループを紹介しては」
(先生、生徒様)

→ 「全体の発表時間の短縮を目指すあまり、ご指摘のケースがありました。より良いタイミングでコールできるように検討します」

ご意見3 「マイクがあると良いと思います」 (生徒様)

→ 「音声表現はマイクなしの肉声でします。日本語と英語は発声方法が違いますから、腹式呼吸ができるような準備もしましょう」

ご意見4 「進行時刻をもっと細かく表示して欲しい」 (保護者様複数)

→ 「プログラム作成には、発表ごとの所要時間を決め、入退場も含めて計算していますが、ぴったりと時刻を指定し運営することは現時点ではできかねます。他の出場者の発表もあわせてご観覧、また応援頂けましたら幸いです」

ご意見5 「テスト期間に重なるので、12月にして欲しい」 (生徒様複数)

→ 「忙しい時期になり、申し訳なく思います。参加中学・高校の定期考査の時期は同じではなく、現時点では11月中旬開催の予定です」

ご意見6 「もっと中学の参加数が増えて欲しい」 (保護者様、生徒様)

→ 「来年は中学生部門がコンテストになってから3回目となるので、よりレベルの高い大会にすべく、出場校を増やすように努力します。皆様からも多くの中学生の皆さんをお誘いください」

ご意見7 「個人の部を復活して欲しい」 (先生)

→ 「多くの参加生徒さんを募るのは難しいとは思いますが、グループで補い合い、助け合いながら準備する過程は、個人で重ねる努力と同様に教育的であると考えています。グループ発表であっても、個人の部のようにその生徒さんの話す回数を増やすなどの方法もお試しくください」

ご意見8 「素材選びが難しいです」 (先生)

→ 「いつでもご相談ください。また、特別なものでなくとも構いません。教科書にあるストーリーも利用できます」

【出場した生徒さんからの声】

- 自分の発表だけでなく、他の学校の発表を聞いて刺激を受けたし、勉強になりました。
- ミニレクチャーがとても面白くてわかりやすかった。
- たくさんのグループの発表が聞け、表現の仕方など勉強できました。
- 発音のレベルが高かったです。
- 大会に出た人がそれぞれ緊張していたと思いますが、全然そうには見えなくとても落ち着いた様子でした。
- 元気が足りないと思いました。
- 次のコンテストも受験シーズンですが、出場したいと思います。
- オーラルインタープリテーションをはじめて見ましたが、劇ともスピーチとも全然違うな、と思いました。
- より英語が好きになり、もっと勉強したいなと思いました。